

## 中島俊克教授の略歴および業績

1953年 1月19日生

### 略 歴

#### 学 歴

- 1971年 3月 東京都立青山高等学校卒業
- 1971年 4月 一橋大学経済学部入学
- 1977年 3月 一橋大学経済学部卒業
- 1977年 4月 一橋大学大学院経済学研究科博士前期課程入学
- 1979年 3月 一橋大学大学院経済学研究科博士前期課程修了
- 1979年 4月 一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程入学
- (1981年10月 1985年 6月 パリ第四大学第3 [博士] 課程在籍)
- 1986年 3月 一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程単位修得退学

#### 学 位

- 1979年 3月 経済学修士 (一橋大学)
- 1985年 6月 歴史学・文明学第3 課程博士 (パリ第四大学)

#### 職 歴

- 1986年 4月 一橋大学経済学部助手 (1987年 3月まで)
- 1987年 4月 京都産業大学経済学部専任講師 (1989年 3月まで)
- 1989年 4月 京都産業大学経済学部助教授 (1996年 3月まで)
- 1996年 4月 立教大学経済学部助教授 (1998年 3月まで)
- 1998年 4月 立教大学経済学部教授 (2018年 3月まで)
- 2018年 3月 立教大学経済学部定年退職

#### 学内業務

- 1999年 4月 立教大学経済学部経営学科長 (2001年 3月まで)
- 2016年 4月 全学共通カリキュラム運営センター副部長 (2018年 3月まで)

## 学会活動

社会経済史学会, 経営史学会

社会経済史学会理事 (2007年1月~2018年12月まで)

経営史学会理事 (2011年1月~2014年12月まで)

## 研究業績

## 共著 (分担執筆)

1. 服部春彦・谷川稔編『フランス近代史』ミネルヴァ書房, 1993  
(新版: 谷川稔・渡辺和行編『近代フランスの歴史』ミネルヴァ書房, 2006)
2. 老川慶喜・小笠原茂・中島俊克編『経済史』東京堂出版, 1998
3. 湯沢威編『外国経営史の基礎知識』有斐閣, 2005

## 論文

1. 「19世紀前半のフランスにおける小規模製鉄工場へのパドル炉の普及 『鉱山局統計』 (1833 1846年) の検討を中心として」『社会経済史学』第46巻第3号, 1980年9月
2. 「19世紀フランス製鉄業発展の特質」原輝史編『フランス経営史』有斐閣, 1980年
3. “Industrie mecanique de Paris 1847 1914,” These du doctorat de troisieme cycle, Universite de Paris IV, 1985 [学位論文, 未公刊]
4. 「19世紀後半~20世紀初頭におけるパリ機械工業の展開」『土地制度史学』第111号, 1986年6月
5. 「19世紀パリ機械工業における技術変化と技能養成」『社会経済史学』第52巻第6号, 1987年2月
6. 「第二帝政期におけるパリ機械工業の繁栄」『一橋論叢』第97巻第3号, 1987年3月
7. “Les machines françaises aux expositions internationales 1851 1911,” *KSU Economic and Business Review* (Kyoto), No. 14, May 1987
8. 「祖国を棄てた技術者: ジョン・ホルカーと英仏産業革命」浜林正夫・神武庸四郎編『社会的異端者の系譜』三省堂, 1988年
9. 「形成期フランス機械工業の技術的特質 イギリスと比較して」竹岡敬温他編『新技術の導入 近代機械工業の発展』同文館, 1993年
10. “L’impact de la guerre de 1914 1918 sur l’industrie mecanique de la Region Parisienne,” *Histoire Economie et Societe*, 12e annee, numero 4, mars 1994
11. “Post War Growth of Agricultural Machine Production : The Case of Kubota

- Ironworks,” Takeshi Yuzawa, ed., *Japanese Business Success*, London, Routledge, 1994
12. “Crise et croissance de l’industrie mecanique de la Region Parisienne (1918 1939),” Michele Merger and Dominique Barjot, eds., *Les entreprises et leurs re-seaux : hommes, capitaux, techniques et pouvoirs XIXe XXe siecles*, Paris, Presses de l’Universite de Paris Sorbonne, 1998
  13. 「黒い旋盤工：フランスにおける北アフリカ系労働者の社会的上昇」佐藤清隆・中島俊克・安川隆司編 『西洋史の新地平：エスニシティ・自然・社会運動』刀水書房，2005年
  14. “The Construction of French Telecommunication Networks between the Wars,” *Business History of Telecommunications : Networks and Equipment Makers* (Proceedings of the 28th International Conference on Business History January 5 8, 2006 at the Fuji Education and Training Center, Japan), 2006 [unpublished]
  15. 「フランスにおける環境史研究の動向：社会経済史の観点から」『社会経済史学』第73巻第4号，2007年11月
  16. “Formation des mecaniciens dans la Region Parisienne au milieu du XXe siecle” 『日仏経営学会誌 (*Bulletin de la Societe franco japonaise de gestion*)』25号，2008年4月
  17. 「パリ機械工業の再活性化とその限界，1939～1958年」『社会経済史学』第74巻第5号，2009年1月
  18. 「フランス自動車部品工業の発展と国際競争：グローバル化の進展と政府のかかわり」湯沢威編 『国際競争力の経営史』有斐閣，2009年
  19. “French economic plans and the mechanical engineering industry in the Paris region, 1953 1974,” Patrick Fridenson and Dominique Barjot, eds., *France Japon, regards croises : Melanges en l’honneur de Terushi Hara*, Paris, Presses de l’Universite Paris Sorbonne, 2015
  20. “Le transfert de la technologie des machines outils françaises au Japon (1952 1962),” Serge Benoît and Alain P. Michel, eds., *Le monde du genie industriel au XXe siecle : autour de Pierre Beziez et des machines outils*, Belfort, Pôle editorial de l’Universite de technologie de Belfort Montbéliard, 2016
  21. “The Short lived revival of the mechanical engineering industry in the Paris region 1939 1958,” Satoshi Baba, ed., *Economic History of Cities and Housing : Monograph Series of the Socio Economic History Society Japan*, Tokyo, Springer, 2017 [17の英訳]

## 翻 訳

1. ルネ・ジロー (Rene Girault), 作道潤・中島俊克訳「欧州統合と戦後フランスの対外政策 フランス経済の「近代化」との関連において」『社会経済史学』第58巻第3号, 1992年9月

## 学会報告

1. 「19世紀末 = 20世紀初頭のパリ地域における中小機械工業の再編 自動車工業の発達との関連において」土地制度史学会1985年度秋季学術大会 (1985年10月26日, 一橋大学)
2. 「大戦間期フランス自動車工業の生産構造」社会経済史学会近畿部会12月例会 (1987年12月12日, 京都産業大学)
3. 「18世紀フランスの機械製作 書齋から工場へ」関西フランス史研究会第75回例会 (1988年5月7日, 京都大学人文科学研究所)
4. 「20世紀前半のパリ郊外における労働者の意識」日本西洋史学会第39回大会 (1989年5月14日, 京都産業大学)
5. 「第一次大戦期のパリ機械工業 戦時利得税文書の検討を中心に」社会経済史学会第62回全国大会 (1993年10月16日, 青山学院大学)
6. 「パリ機械工業の再活性化とその限界 1939~1958」社会経済史学会第72回全国大会 (2003年6月1日, 東京経済大学)
7. “The Construction of French Telecommunication Networks between the Wars,” The 28th International Conference on Business History (January 6, 2006, Fuji Education and Training Center)
8. 「プラン・メカニック (1971 1974) とパリ機械工業の没落」社会経済史学会第78回全国大会 (2009年9月26日, 東洋大学)
9. “The Transfer of French Machine Tool Technology to Japan 1952 1962,” The 16th Annual Conference of the European Business History Association (September 1, 2012, EHESS Paris)

## その他

1. 書評「古賀和文『20世紀フランス経済史の研究 戦間期の国家と経済』」『経営史学』第24巻第4号, 1990年1月
2. 書評「大森弘喜『フランス鉄鋼業史 大不況からベル・エポックまで』」『社会経済史学』第62巻第5号, 1997年1月
3. 書評「広田功『現代フランスの史的形成 両大戦間期の経済と社会』」『経営史学』第

33巻第1号, 1998年6月

4. 書評「竹岡敬温『世界恐慌期フランスの社会 経済 政治 ファシズム』」『経営史学』

第45巻第1号, 2010年6月

5. 学会展望「1987年の外国経営史：フランス」『経営史学』第24巻第1号, 1989年4月

6. 学会展望「1996年の外国経営史：フランス」『経営史学』第33巻第1号, 1998年6月

7. 学会展望「回顧と展望：ヨーロッパ/現代/フランス」『史学雑誌』第117編第5号,  
2008年5月